

地域と共にある学校づくり

# 信州型コミュニティスクール

## 取組事例編 8

信州型コミュニティスクール（信州型CS）の設置が進んでいます（県内公立小中学校の79.4%〔435校〕が設置（H28.12月調査時点）） 地域と学校が連携・協働することで、多様な学校支援が行われるようになってきました。今回は、学校と地域の願いがマッチングし、教育活動が深まっている事例を紹介します。

また、CS推進に向けた「地域とともにある学校づくりフォーラム（長野会場）」、地域と学校の協働に向けた研修「通学合宿養成セミナー」についても掲載しています。

学校と地域の願いがマッチングした事例1

### 給食支援でみんなが笑顔 😊：給食運搬ボランティアの取組 伊那市立伊那東小学校

《学校の課題と願い》



給食の運搬に時間がかかり、食べる時間が短く、残食が多くなっています。残食を減らしたいです。

《ボランティアさんの願い》



私たちにもできるボランティア活動を紹介してほしいなあ。

### CS窓口の教頭先生が願いをマッチング！



**そうだ!! 給食の食缶などの運搬ボランティアをお願いしよう!**

### 給食運搬ボランティアの様子

手作りの運搬台で教室の入口まで運びます。  
配膳は子どもたちがやります。



教室で子どもと一緒に給食をいただきます。  
子どもとの会話も弾みます。



食べる時間をしっかり確保でき食べ残しが減って必要な栄養がとれます。休み時間もたくさん遊べて子どもたちも喜んでいきます。（先生）



地域の方が気軽に参加できる支援をお願いすることで、学校の敷居が低くなり、様々な学校支援へ広がっていききました。（教頭）



「また来てね」の言葉が嬉しいです。子どもたちと仲良くなったので、今度は算数の授業のお手伝いもしますね。（ボランティア）



（南信教育事務所生涯学習課 指導主事 林 尚之）

## 子どもと大人が学び合う：地域ぐるみの人権学習

王滝村立王滝小学校・中学校

### 《学校の願い》

地域と連携・協働し、学習や生活に自信を持って取り組む児童・生徒を育てたい！

陸上・バドミントン指導  
社会見学・遠足、スキー教室等の引率  
放課後子ども教室支援 など...

公民館のコーディネートにより  
学校との **絆** を深めています

### 《公民館主事 きした 木下さんの願い》

人権学習に、大勢の人が集まって学び合えたらいいなあ。

大人も子どもも一緒に学び合いたいなあ。

## 学校の願いと公民館の願いがマッチング！

子どもと地域住民、保護者、先生と一緒に学び合えることは、子どもたちにとって、とてもよい学習環境です。



学校で一緒に学ぶことで、多様な考えがあることを知ったり、思いやりの心を学んだりしてほしいと思います。

### 人権学習(月一回実施)の取組

月1回、テーマを変えて、小・中学生と保護者、地域住民と一緒に課題を考えるワークショップによる人権学習を行っています。



#### 協働して授業をつくる

公民館主事の木下さんと人権教育担当の教師が、公民館や学校に集まり授業の企画、立案、準備を行います。（「ちがいのちがいを理解しよう」「いじめについて考えよう」など様々なテーマで実施）



実践例 テーマ『今年うれしかったことを伝え合おう』

- ★生まれてきた妹が立ったこと。（小1）
- ★保育園に行ったときに「また来てね」といわれたこと（小6）
- ★部活でケガをしたときに、友だちがおんぶしてくれたこと（中1）
- ★噴火だったけど、おんたけ2240スキー場がオープンしたこと（中2）
- ★噴火のとき、救助してくださったみなさんに歌を歌っている姿が感動でした。（地域の方）



#### みんなで授業を振り返る

授業に参加した保護者・社会教育委員・人権擁護委員などを交え、子どもの姿を中心に話し合います。子どもの思いに共感したり、子どもの心の豊かさに感動したりすると同時に、大人自身のあり方を見つめ直す場となっています。そして、次の人権学習への取組に生かされていきます。

また、地域や学校の課題を出し合い解決する話し合いも行われています。公民館と学校が協働して生まれた人権教育の取組は、子ども、大人、地域・学校が育ち合う場となっています。

（中信教育事務所生涯学習課 指導主事 三溝 和美）

## 「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム（長野会場）の紹介

学校が地域と一体となって子どもたちを育むCSの取組の導入や充実を図るため、文部科学省主催によるフォーラムが開催されました。

（期日：H28.11.17(木) 会場：ホクト文化ホール 参加者：県内外から約300名）

### 文部科学省からの事業説明



文部科学省高見企画官から、CS推進の背景や動向についての説明がありました。地域社会を維持しながら、子どもの豊かな学びを創造するCSのこれからについて見通しがもてました。

教育課題が複雑になり、教師の負担が増えている。人口減少・少子高齢化社会が進む。助け合う社会が必要となる。

新学習指導要領に示される「社会に開かれた教育課程」に向け、学校と地域が協働して子どもを育む施策を推進する。

### CS推進 事例発表



英語のスピーチ大会で将来地域のために働きたいと発表する子どもの姿の紹介（林氏）、学校の環境整備として大木の伐採を地域ボランティアと子どもで行ったことの紹介（前川氏）などがありました。どちらの事例も地域と子どもが共に元気になることが共通していました。

○子どもたちがとても元気にあいさつできるようになりました。  
○地域について大人も子ども学び、ふるさとへの愛着が深まりました。  
○学校と地域がつながると子どもの成長、地域の活性化が促されます。

〈コーディネーター〉

大山 賢一 氏：上越市立春日新田小学校長  
（文部科学省C・Sマイスター）

〈事例発表者〉

林 英樹 氏：山口市立鴻上中学校長  
前川 浩一 氏：大田市立美麻小中学校 学校支援コーディネーター

### パネルディスカッション



パネリストからは、CSを推進してきたからこそその苦労や喜びについて、エピソードを交えて語られました。フロアからも学校と地域が手をつなぐことが何より大事だという意見が出されるなど、ステージとフロアが一体となったパネルディスカッションとなりました。

CSをすすめるポイントは・・・？

- 学校、地域の悩みをお互いにじっくり聴き合うことです。
- 子どもを真ん中にしてみんなで同じ方向を見つめました。
- 学校や地域に出かけ Win-Win の関係を伝え続けました。

〈コーディネーター〉

佐藤 晴雄 氏：日本大学 文理学部教授  
（文部科学省C・S企画員）

〈パネリスト〉

小島 雅則 氏：諏訪市教育委員会 教育長  
伴 美佐子 氏：上田市教育委員会 生涯学習課 青少年指導員  
長尾 彰 氏：山口市教育委員会 山口CSコンダクター

※フォーラムの様子は文部科学省ホームページで紹介されています。

▶ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/community/suishin/detail/1367222.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community/suishin/detail/1367222.htm)

（文化財・生涯学習課生涯学習係 指導主事 井口 淳）



通学合宿とは、異年齢の子どもたちが地域の公民館などで宿泊しながら学校に通い、生活体験や協働活動をするもので、子どもたちの自主性や社会性、自己肯定感の向上に効果があることが報告されています。長野県では77市町村のうち27市町村で実施されています（平成28年度予定）。

通学合宿の意義を理解し必要な知識とスキルを学ぶ、今年度の研修講座の様子を紹介します。

**研修の内容** 講師：齋藤 新 氏（NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター）

### 基礎講座 [会場] 長野県生涯学習推進センター

- ・現代の子どもたちや地域が抱える問題
- ・通学合宿の概要及びその効果
- ・県内の通学合宿の事例紹介 等

### 応用講座 [会場] 下伊那郡泰阜村

グリーンウッド自然体験教育センター

- ・通学合宿を実施するうえで必要な安全管理
- ・運営体制や協力者の集め方
- ・プログラムの組み立て方 等

研修会場の敷地内には、「暮らしの学校『だいだらぼっち』」があり、泰阜小・中学校に通学する山村留学生在が生活しています。

そこには、地域の豊かな資源を活かした「ねっこ教育」の理念と実践が培われていました。

（詳細はグリーンウッドホームページからご覧いただけます）

### 📌 基礎講座

#### ■アイスブレイク

「あと出しジャンケンで負けてください」

「こうあるべき」と思っていることを外すことから新しい学びが始まります。（齋藤 新 氏）



#### ■通学合宿事例発表（小布施町教育委員会）

通学合宿を終えて～子ども達の声～

お父さん・お母さんのすごさがわかり、自分でやるようになった。



人の事や先の事を考え、最後までやるようになった。

### 📌 応用講座

保護者との信頼関係の作り方、運営体制と協力者づくりなどグループで討議しながら学びました。

来年度は・・・

生涯学習推進センターに 齋藤 氏 をお招きして「子どもの人間関係力を育てる通学合宿」を1日開催する予定です。



（生涯学習推進センター 専門主事 藤江 玲子）

### ■■お問い合わせ先■■

長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 Tel : 026-235-7437 E-mail : bunsho@pref.nagano.lg.jp

南信教育事務所生涯学習課 Tel.0265-76-6861

東信教育事務所生涯学習課 Tel.0267-31-0252

中信教育事務所生涯学習課 Tel.0263-40-1977

南信教育事務所飯田事務所 Tel.0265-53-0460

長野県生涯学習推進センター Tel.0263-53-8822

北信教育事務所生涯学習課 Tel.026-234-9552

※この資料は、長野県公式HPからダウンロードできます ▶▶ <http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/cs.html>